

EPSON

ステータス表示ガイド

**EB-L890E EB-L690E
EB-L895E EB-L890U
EB-L795SE EB-L790U
EB-L690SE EB-L790SU
EB-L695SE EB-L690U**

目次

ステータス表示 - System カテゴリー	3
ステータス表示 - Version カテゴリー	8
ステータス表示 - Network Wired カテゴリー	9
ステータス表示 - Network Wireless カテゴリー	10
ステータス表示 - Input Signal カテゴリー	11
HDMI 入力	11
HDBaseT 入力	15
USB Type A 入力	20
LAN 入力	21
Screen Mirroring または Miracast 入力	22
ステータス表示 - Output Signal カテゴリー	23
HDMI 出力	23
「ステータス表示ガイド」ご利用について	26
商標について	27
著作権について	28

プロジェクターメニューの [情報] > [ステータス表示] から、本機の状態やエラーを確認できます。

プロジェクターの詳細な情報をカテゴリーごとに確認できます。

◆ 備考

- ・ステータスは英語で表示されます。
- ・表示される項目は、投写中の映像信号や入力ソースにより異なります。

ステータス表示 - System カテゴリー

本機のシステム状態を表示します。

項目	説明
<1/3> 本機の主要な状態を表示します。	
System Status	<p>システムの動作状態を表示します。</p> <p>OK : 通常状態です。</p> <p>Warm-Up : ウォームアップ状態です。</p> <p>Standby : スタンバイ状態です。</p> <p>Cool Down : クールダウン状態です。</p>
	<p>Temp Error : 内部高温異常です。</p> <p>自動的に消灯し、投写できなくなります。電源を切った状態で 5 分間待ち、温度を下げます。</p> <ul style="list-style-type: none">エアフィルターや排気口がふさがっていないか、周辺の物や壁で通気が妨げられていないか確認します。高温にならない環境で使用するようにします。エアフィルターが目詰まりしているときは、掃除または交換します。詳細については、『取扱説明書』の「プロジェクターをメンテナンスする」をご参照ください。標高 1,500m 以上の場所でお使いのときは、[設置] メニューの「高地モード」を「オン」にします。問題が解決しないときは、電源プラグをコンセントから抜き、お買い上げの販売店またはお問い合わせ先に記載の連絡先にご相談ください。
	<p>Fan Error : ファン異常です。</p> <p>ご使用をやめ、電源プラグをコンセントから抜き、お買い上げの販売店またはお問い合わせ先に記載の連絡先にご相談ください。</p>
	<p>Sensor Error : センサー異常です。</p> <p>ご使用をやめ、電源プラグをコンセントから抜き、お買い上げの販売店またはお問い合わせ先に記載の連絡先にご相談ください。</p>
	<p>Internal Error : 内部異常です。</p> <p>ご使用をやめ、電源プラグをコンセントから抜き、お買い上げの販売店またはお問い合わせ先に記載の連絡先にご相談ください。</p>

ステータス表示 - System カテゴリー

項目	説明
	<p>Airflow Error : エアフィルター風量低下異常です。</p> <ul style="list-style-type: none"> エアフィルターや排気口がふさがっていないか、周辺の物や壁で通気が妨げられていないか確認します。 エアフィルターが目詰まりしているときは、掃除または交換します。 問題が解決しないときは、電源プラグをコンセントから抜き、お買い上げの販売店またはお問い合わせ先に記載の連絡先にご相談ください。
	<p>Temp Warning : 高温警告です。</p> <ul style="list-style-type: none"> エアフィルターや排気口がふさがっていないか、周辺の物や壁で通気が妨げられていないか確認します。 エアフィルターが目詰まりしているときは、掃除または交換します。 高温にならない環境で使用するようにします。
	<p>Airflow Decline : エアフィルター風量低下警告です。</p> <ul style="list-style-type: none"> エアフィルターや排気口がふさがっていないか、周辺の物や壁で通気が妨げられていないか確認します。 エアフィルターが目詰まりしているときは、掃除または交換します。 問題が解決しないときは、電源プラグをコンセントから抜き、お買い上げの販売店またはお問い合わせ先に記載の連絡先にご相談ください。
	<p>Laser Error : レーザー異常です。</p> <p>ご使用をやめ、電源プラグをコンセントから抜き、お買い上げの販売店またはお問い合わせ先に記載の連絡先にご相談ください。</p>
	<p>Laser Warning : レーザー警告です。</p> <p>ご使用をやめ、電源プラグをコンセントから抜き、お買い上げの販売店またはお問い合わせ先に記載の連絡先にご相談ください。</p>
Laser Status	光源の点灯状態を表示します。
Last Event	最新の警告またはエラーを表示します。
Intake Air Temp	吸気温度を表示します。
Internal Temp Lv	内部温度レベルを 5 段階で表示します。
Ext. Cam Status	<p>外付けカメラの動作状態を表示します。</p> <ul style="list-style-type: none"> None : 接続されていません。 Normal : 正常動作中です。 Error01 : カメラ異常です。

ステータス表示 - System カテゴリー

項目	説明
<2/3>	使用時間および光源情報を表示します。
Operation Time	累積使用時間を表示します。
Laser Op. Time	レーザー光源の累積使用時間を表示します。
Light souce Mode	<p>光源モードを表示します。</p> <ul style="list-style-type: none"> • Normal • Quiet • Extended • Custom • LightSource Mode
<3/3>	選択された入力ソースの状態を表示します。
Source	<p>選択された入力ソースを表示します。</p> <p>例 : HDMI</p>
Signal Status	<p>信号の判別結果を表示します。</p> <ul style="list-style-type: none"> • Available : 表示可能な信号です。 • No Signal : 入力信号がありません。 • Not supported : 入力信号を検出しましたが、本機が対応していない信号のため表示できません。
Resolution	<p>有効解像度を表示します。</p> <p>表示例 1 : 640x480 横 640 ピクセル × 縦 480 ラインの映像信号</p> <p>表示例 2 : 1920x1080 横 1920 ピクセル × 縦 1080 ラインの映像信号</p>
Refresh Rate	<p>リフレッシュレートと走査方式を表示します。</p> <p>表示例 1 : 24p = リフレッシュレート : 24 [Hz] 走査方式 : Progressive</p> <p>表示例 2 : 60i = リフレッシュレート : 60 [Hz] 走査方式 : Interlace</p>

項目	説明
ColorSamp./Depth	<p>カラーサンプリングとビット深度を表示します。</p> <p>表示例 1 : YCbCr444/8bit</p> <p>表示例 2 : RGB/10bit</p> <p> 備考 下記の入力端子では、YCbCr422 が入力された場合、ビット深度の解析ができないため、" - " と表示します。</p> <ul style="list-style-type: none"> • HDMI • HDBaseT
Color Space	<p>カラースペースを表示します。</p> <ul style="list-style-type: none"> • Auto(***) : [カラースペース] を [オート] に設定しているときに、入力信号から自動判別した色空間を *** に表示します。 表示例 : Auto(BT.709) • BT.709 : 入力信号を BT.709 で処理しているときに表示します。 • BT.2020 : 入力信号を BT.2020 で処理しているときに表示します。 <p> 備考 <ul style="list-style-type: none"> • BT.709 : 主に DVD や従来のテレビ放送などで使われます。 • BT.2020 : 主に HDR などの高色域の映像コンテンツなどで使われます。 </p>
Dynamic Range	<p>ダイナミックレンジを表示します。</p> <ul style="list-style-type: none"> • Auto(***) : [オート] に設定しているときに、入力信号から自動判別したダイナミックレンジを *** に表示します。 • SDR : 入力信号を SDR で処理しているときに表示します。 • HDR10 : 入力信号を HDR10 で処理しているときに表示します。 • HLG : 入力信号を HLG で処理しているときに表示します。 <p> 備考 <ul style="list-style-type: none"> • SDR : 主に DVD や従来のテレビ放送などで使われます。 • HDR10 : HDR 規格の 1 つで、主に Ultra HD Blu-ray などで使われます。SDR より約 10 倍の明るさの階調があり、リアルな映像表示が可能です。 • HLG : HDR 規格の 1 つで、主にテレビ放送で使われます。SDR より約 10 倍の明るさの階調があり、リアルな映像表示が可能です。 </p>

項目	説明
Video Range	<p>ビデオレンジを表示します。</p> <ul style="list-style-type: none"> Auto(***) : [オート] に設定しているときに、入力信号から自動判定したビデオレンジを *** に表示します。 表示例 : Auto(Limited) Limited(16-235) : 入力信号を Limited で処理しているときに表示します。 Full(0-255) : 入力信号を Full で処理しているときに表示します。 <p> 備考</p> <ul style="list-style-type: none"> Limited(16-235) : 主に入力信号が YCbCr 信号のときに選びます。 Full(0-255) : 主に入力信号が RGB 信号のときに選びます。 映像に白とびや黒つぶれが見られるときは、プロジェクターメニューの [信号入出力] > [入力信号フォーマット] を [フル(0-255)] に設定してください。
HDBaseT Level	<p>HDBaseT 端子に入力された、信号強度を表示します。</p> <p> 備考 (目安であり保証するものではありません。)</p> <ul style="list-style-type: none"> 信号強度の目安 <ul style="list-style-type: none"> 最大 2K 解像度 <ul style="list-style-type: none"> 可 : 14dB(+0dB) 以上 良 : 16dB(+2dB) 以上 最大 4K 解像度 <ul style="list-style-type: none"> 可 : 14dB(+0dB) 以上 良 : 18dB(+4dB) 以上 瞬間的な信号強度の変化は検出できません。 下記の Cat5e STP 規格以上のケーブルをご利用ください。 [シールド有 (コネクタ含む)、単線 AWG24 以上、ストレート結線、100m 以下]
Stable Time	<p>入力ソースが確定してから現在までの時間を表示します。</p> <p> 備考</p> <p>信号変化を起点に時間がリセットされ、使用時間のカウントを開始します。</p>

ステータス表示 - Version カテゴリー

本機の本機の製造番号とファームウェアのバージョンを表示します。

項目	説明
Serial Number	製造番号を表示します。
Main	ソフトウェアのメインバージョンを表示します。
HDMI	ソフトウェアのバージョンを表示します。
HDBaseT	ソフトウェアのバージョンを表示します。
Pixel Shift	ソフトウェアのバージョンを表示します。

ステータス表示 - Network Wired カテゴリー

本機の有線 LAN の状態を表示します。

項目	説明
Product Name	ネットワーク上で本機を識別するための固有の名前を表示します。
Connection Mode	有線 LAN の接続経路の設定を表示します。
DHCP	DHCP の設定を表示します。
IP Display	IP アドレス表示の設定を表示します。
IP Address	IP アドレスを表示します。
MAC Address	MAC アドレスを表示します。

ステータス表示 - Network Wireless カテゴリー

本機の無線 LAN の状態を表示します。

項目	説明
<1/2> 無線 LAN の状態を表示します。	
Projector Name	ネットワーク上で本機を識別するための固有の名前を表示します。
Connection Mode	無線 LAN の接続経路の設定を表示します。
SSID	SSID を表示します。
DHCP	DHCP の設定を表示します。
IP Display	IP アドレス表示の設定を表示します。
IP Address	IP アドレスを表示します。
MAC Address	MAC アドレスを表示します。
Security	セキュリティーの設定を表示します。
Antenna Level	Wi-Fi の受信状態を表示します。 (Level 0-5)
<2/2> シンプル AP の状態を表示します。	
Projector Name	ネットワーク上で本機を識別するための固有の名前を表示します。
Connection Mode	無線 LAN の接続経路の設定を表示します。
SSID	SSID を表示します。
IP Address	IP アドレスを表示します。
MAC Address	MAC アドレスを表示します。
Security	セキュリティーの設定を表示します。
Antenna Level	Wi-Fi の受信状態を表示します。 (Level 0-5)

ステータス表示 - Input Signal カテゴリー

本機で選択された入力ソース信号の状態を表示します。

HDMI 入力

項目	説明
<1/3> 入力信号の一般情報を表示します。	<p>Sync Detect(5V)</p> <p>接続機器に対する 5V 信号の検出結果を表示します。</p> <ul style="list-style-type: none">Detected : 5V 信号が検出されました。Not Detected : 5V 信号が検出されません。 <p>◆ 備考</p> <p>Not Detected と表示された場合は、5V 信号が検出されていません。機器やケーブルが正しく接続されているかご確認ください。</p>
Signal Status	<p>信号の判別結果を表示します。</p> <ul style="list-style-type: none">Available : 表示可能な信号です。No Signal : 入力信号がありません。Not supported : 入力信号を検出しましたが、本機が対応していない信号のため表示できません。
Resolution	<p>有効解像度を表示します。</p> <p>表示例 1 : 640x480 横 640 ピクセル × 縦 480 ラインの映像信号</p> <p>表示例 2 : 1920x1080 横 1920 ピクセル × 縦 1080 ラインの映像信号</p>
Refresh Rate	<p>リフレッシュレートと走査方式を表示します。</p> <p>表示例 1 : 24p = リフレッシュレート : 24 [Hz] 走査方式 : Progressive</p> <p>表示例 2 : 60i = リフレッシュレート : 60 [Hz] 走査方式 : Interlace</p>

項目	説明
ColorSamp./Depth	<p>カラーサンプリングとビット深度を表示します。</p> <p>表示例 1 : YCbCr444/8bit</p> <p>表示例 2 : RGB/10bit</p> <p> 備考 下記の入力端子では、YCbCr422 が入力された場合、ビット深度の解析ができないため、" - " と表示します。</p> <ul style="list-style-type: none"> • HDMI • HDBaseT
Color Space	<p>カラースペースを表示します。</p> <ul style="list-style-type: none"> • Auto(***) : [カラースペース] を [オート] に設定しているときに、入力信号から自動判別した色空間を *** に表示します。 表示例 : Auto(BT.709) • BT.709 : 入力信号を BT.709 で処理しているときに表示します。 • BT.2020 : 入力信号を BT.2020 で処理しているときに表示します。 <p> 備考 <ul style="list-style-type: none"> • BT.709 : 主に DVD や従来のテレビ放送などで使われます。 • BT.2020 : 主に HDR などの高色域の映像コンテンツなどで使われます。 </p>
Dynamic Range	<p>ダイナミックレンジを表示します。</p> <ul style="list-style-type: none"> • Auto(***) : [オート] に設定しているときに、入力信号から自動判別したダイナミックレンジを *** に表示します。 • SDR : 入力信号を SDR で処理しているときに表示します。 • HDR10 : 入力信号を HDR10 で処理しているときに表示します。 • HLG : 入力信号を HLG で処理しているときに表示します。 <p> 備考 <ul style="list-style-type: none"> • SDR : 主に DVD や従来のテレビ放送などで使われます。 • HDR10 : HDR 規格の 1 つで、主に Ultra HD Blu-ray などで使われます。 SDR より約 10 倍の明るさの階調があり、リアルな映像表示が可能です。 • HLG : HDR 規格の 1 つで、主にテレビ放送で使われます。 SDR より約 10 倍の明るさの階調があり、リアルな映像表示が可能です。 </p>

ステータス表示 - Input Signal カテゴリー - HDMI 入力

項目	説明
Video Range	<p>ビデオレンジを表示します。</p> <ul style="list-style-type: none"> Auto(***) : [オート] に設定しているときに、入力信号から自動判定したビデオレンジを *** に表示します。 表示例：Auto(Limited) Limited(16-235) : 入力信号を Limited で処理しているときに表示します。 Full(0-255) : 入力信号を Full で処理しているときに表示します。 <p> 備考</p> <ul style="list-style-type: none"> Limited(16-235) : 主に入力信号が YCbCr 信号のときに選択します。 Full(0-255) : 主に入力信号が RGB 信号のときに選択します。 映像に白とびや黒つぶれが見られるときは、プロジェクターメニューの [信号入出力] > [入力信号フォーマット] を [フル(0-255)] に設定してください。
HDCP Status/Ver	HDCP の状態とバージョンを表示します。
Trans. Type	<p>伝送方式を表示します。</p> <ul style="list-style-type: none"> TMDS 伝送方式 <ul style="list-style-type: none"> TMDS 10.2 G : 最大 10.2 Gbps (ハイスピード HDMI ケーブルをご利用ください) TMDS 18 G : 最大 18 Gbps (プレミアムハイスピード HDMI ケーブルをご利用ください)
Stable Time	<p>入力ソースが確定してから現在までの時間を表示します。</p> <p> 備考</p> <p>信号変化を起点に時間がリセットされ、使用時間のカウントを開始します。</p>
<2/3> 入力信号の詳細を表示します。	
Signal Mode	<p>信号モードを表示します。</p> <ul style="list-style-type: none"> HDMI : HDMI 信号と認識された場合 DVI : DVI 信号と認識された場合

項目	説明
AVI VIC/Chk.Sum	AVI InfoFrame の VIC コードとチェックサムを表示します。 <ul style="list-style-type: none"> VIC コード : 判定結果を 3 行の数字で表示します。 チェックサム : 判定結果を表示します (Pass/Fail)。 表示例 : 096/Pass
CLK-MHz/Frame-Hz	ピクセルクロック周波数とリフレッシュレートの実測値を表示します。 <ul style="list-style-type: none"> ピクセルクロック周波数 [MHz] : 整数部最大 4 行、小数部 3 行 リフレッシュレート [Hz] : 整数部最大 3 行、小数部 3 行 表示例 : 148.500/60.000
Total-H/V	有効ピクセル数とブランкиングを含めたトータルのピクセル数・ライン数を表示します。 <ul style="list-style-type: none"> ライン当たりのトータルピクセル数 : 整数部最大 4 行 1 フレーム当たりのトータルライン数 : 整数部最大 4 行 表示例 : 2200/1125
Sync Polarity	水平・垂直同期信号の極性を表示します。 <ul style="list-style-type: none"> 水平同期信号の極性 : Pos / Neg 垂直同期信号の極性 : Pos / Neg 表示例 : H:Pos/V:Neg
EDID Mode	EDID モードの設定を表示します。 <ul style="list-style-type: none"> 表示例 : Up to 2K60/10G
EDID Res./Rate	EDID モードで設定された解像度とリフレッシュレートを表示します。 <ul style="list-style-type: none"> 表示例 : 1920x1080/60Hz
EDID Depth	EDID モードで設定されたビット深度を表示します。 <ul style="list-style-type: none"> 表示例 : 8bit
<3/3> 入力信号の詳細を表示します。	
GCP A/V Mute	GCP パケットの A/V ミュートの状態を表示します。 <ul style="list-style-type: none"> On : 本機は映像と音声を表示・出力できません。 Off : 本機は映像と音声を表示・出力できます。 <p> 備考 入力信号に設定された状態を表示します。 [On] 表示された場合は、接続機器の設定等をご確認ください。</p>
DDC Status	接続機器との DDC 通信の状態を表示します。

HDBaseT 入力

項目	説明
<1/3> 入力信号の一般情報を表示します。	<p>Sync Detect(5V)</p> <p>接続機器に対する 5V 信号の検出結果を表示します。</p> <ul style="list-style-type: none"> Detected : 5V 信号が検出されました。 Not Detected : 5V 信号が検出されません。 <p> 備考 Not Detected と表示された場合は、5V 信号が検出されていません。機器やケーブルが正しく接続されているかご確認ください。</p>
Signal Status	<p>信号の判別結果を表示します。</p> <ul style="list-style-type: none"> Available : 表示可能な信号です。 No Signal : 入力信号がありません。 Not supported : 入力信号を検出しましたが、本機が対応していない信号のため表示できません。
Resolution	<p>有効解像度を表示します。</p> <p>表示例 1 : 640x480 横 640 ピクセル × 縦 480 ラインの映像信号</p> <p>表示例 2 : 1920x1080 1920 ピクセル × 縦 1080 ラインの映像信号</p>
Refresh Rate	<p>リフレッシュレートと走査方式を表示します。</p> <p>表示例 1 : 24p = リフレッシュレート : 24 [Hz] 走査方式 : Progressive</p> <p>表示例 2 : 60i = リフレッシュレート : 60 [Hz] 走査方式 : Interlace</p>
ColorSamp./Depth	<p>カラーサンプリングとビット深度を表示します。</p> <p>表示例 1 : YCbCr444/8bit</p> <p>表示例 2 : RGB/10bit</p> <p> 備考 下記の入力端子では、YCbCr422 が入力された場合、ビット深度の解析ができないため、" - " と表示します。</p> <ul style="list-style-type: none"> HDMI HDBaseT

項目	説明
Color Space	<p>カラースペースを表示します。</p> <ul style="list-style-type: none"> Auto(***) : [カラースペース] を [オート] に設定しているときに、入力信号から自動判別した色空間を *** に表示します。 表示例 : Auto(BT.709) BT.709 : 入力信号を BT.709 で処理しているときに表示します。 BT.2020 : 入力信号を BT.2020 で処理しているときに表示します。 <p> 備考</p> <ul style="list-style-type: none"> BT.709 : 主に DVD や従来のテレビ放送などで使われます。 BT.2020 : 主に HDR などの高色域の映像コンテンツなどで使われます。
Dynamic Range	<p>ダイナミックレンジを表示します。</p> <ul style="list-style-type: none"> Auto(***) : [オート] に設定しているときに、入力信号から自動判別したダイナミックレンジを *** に表示します。 SDR : 入力信号を SDR で処理しているときに表示します。 HDR10 : 入力信号を HDR10 で処理しているときに表示します。 HLG : 入力信号を HLG で処理しているときに表示します。 <p> 備考</p> <ul style="list-style-type: none"> SDR : 主に DVD や従来のテレビ放送などで使われます。 HDR10 : HDR 規格の 1 つで、主に Ultra HD Blu-ray などで使われます。SDR より約 10 倍の明るさの階調があり、リアルな映像表示が可能です。 HLG : HDR 規格の 1 つで、主にテレビ放送で使われます。SDR より約 10 倍の明るさの階調があり、リアルな映像表示が可能です。

項目	説明
Video Range	<p>ビデオレンジを表示します。</p> <ul style="list-style-type: none"> Auto(***) : [オート] に設定しているときに、入力信号から自動判定したビデオレンジを *** に表示します。 表示例 : Auto(Limited) Limited(16-235) : 入力信号を Limited で処理しているときに表示します。 Full(0-255) : 入力信号を Full で処理しているときに表示します。 <p> 備考</p> <ul style="list-style-type: none"> Limited(16-235) : 主に入力信号が YCbCr 信号のときに選択します。 Full(0-255) : 主に入力信号が RGB 信号のときに選択します。 映像に白とびや黒つぶれが見られるときは、プロジェクターメニューの [信号入出力] > [入力信号フォーマット] を [フル(0-255)] に設定してください。
HDCP Status/Ver	<ul style="list-style-type: none"> HDCP の状態とバージョンを表示します。
Trans. Type	<p>伝送方式を表示します。</p> <ul style="list-style-type: none"> TMDS 伝送方式 <ul style="list-style-type: none"> TMDS 10.2 G : 最大 10.2 Gbps <p> 備考</p> <p>下記の Cat5e STP 規格以上のケーブルをご利用ください。</p> <ul style="list-style-type: none"> [シールド有 (コネクタ含む)、単線 AWG24 以上、ストレート結線、100m 以下]
Stable Time	<p>入力ソースが確定してから現在までの時間を表示します。</p> <p> 備考</p> <p>信号変化を起点に時間がリセットされ、使用時間のカウントを開始します。</p>
<2/3> 入力信号の詳細を表示します。	
Signal Mode	<p>信号モードを表示します。</p> <ul style="list-style-type: none"> HDMI : HDMI 信号と認識された場合 DVI : DVI 信号と認識された場合

項目	説明
AVI VIC/Chk.Sum	AVI InfoFrame の VIC コードとチェックサムを表示します。 • VIC コード : 判定結果を 3 衔の数字で表示します。 • チェックサム : 判定結果を表示します (Pass/Fail)。 • 表示例 : 096/Pass
CLK-MHz/Frame-Hz	ピクセルクロック周波数とリフレッシュレートの実測値を表示します。 • ピクセルクロック周波数 [MHz] : 整数部最大 4 衔、小数部 3 衔 • リフレッシュレート [Hz] : 整数部最大 3 衔、小数部 3 衔 • 表示例 : 148.500/60.000
Total-H/V	有効ピクセル数とブランкиングを含めたトータルのピクセル数・ライン数を表示します。 • ライン当たりのトータルピクセル数 : 整数部最大 4 衔 • 1 フレーム当たりのトータルライン数 : 整数部最大 4 衔 • 表示例 : 2200/1125
Sync Polarity	水平・垂直同期信号の極性を表示します。 • 水平同期信号の極性 : Pos / Neg • 垂直同期信号の極性 : Pos / Neg • 表示例 : H:Pos/V:Neg
EDID Mode	EDID モードの設定を表示します。 • 表示例 : Up to 2K60/10G
EDID Res./Rate	EDID モードで設定された解像度とリフレッシュレートを表示します。 • 表示例 : 1920x1080/60Hz
EDID Depth	EDID モードで設定されたビット深度を表示します。 • 表示例 : 8bit

ステータス表示 - Input Signal カテゴリー - HDBaseT 入力

項目	説明
HDBaseT Level	<p>HDBaseT 端子に入力された、信号強度を表示します。</p> <p> 備考 (目安であり保証するものではありません。)</p> <ul style="list-style-type: none"> 信号強度の目安 最大 2K 解像度 <ul style="list-style-type: none"> 可 : 14dB(+0dB) 以上 良 : 16dB(+2dB) 以上 最大 4K 解像度 <ul style="list-style-type: none"> 可 : 14dB(+0dB) 以上 良 : 18dB(+4dB) 以上 瞬間的な信号強度の変化は検出できません。 下記の Cat5e STP 規格以上のケーブルをご利用ください。 [シールド有 (コネクタ含む)、単線 AWG24 以上、ストレート結線、100m 以下]
<3/3> 入力信号の詳細を表示します。	
GCP A/V Mute	<p>GCP パケットの A/V ミュートの状態を表示します。</p> <ul style="list-style-type: none"> On : 本機は映像と音声を表示・出力できません。 Off : 本機は映像と音声を表示・出力できます。 <p> 備考</p> <p>入力信号に設定された状態を表示します。 [On] 表示された場合は、接続機器の設定等をご確認ください。</p>
DDC Status	接続機器との DDC 通信の状態を表示します。
HDBaseT Tx Firm	HDBaseT の送信機側のファームウェアバージョンを表示します。

USB Type A 入力

項目	説明
<1/1> 入力信号の一般情報を表示します。	<p>Stable Time 入力ソースが確定してから現在までの時間を表示します。</p> <p>備考 信号変化を起点に時間がリセットされ、使用時間のカウントを開始します。</p>

LAN 入力

項目	説明
<1/1> 入力信号の一般情報を表示します。	<p>Stable Time 入力ソースが確定してから現在までの時間を表示します。</p> <p> 備考 信号変化を起点に時間がリセットされ、使用時間のカウントを開始します。</p>

Screen Mirroring または Miracast 入力

項目	説明		
<1/1> 入力信号の一般情報を表示します。	<table border="1"><tr><td>Stable Time</td><td>入力ソースが確定してから現在までの時間を表示します。  備考 信号変化を起点に時間がリセットされ、使用時間のカウントを開始します。</td></tr></table>	Stable Time	入力ソースが確定してから現在までの時間を表示します。  備考 信号変化を起点に時間がリセットされ、使用時間のカウントを開始します。
Stable Time	入力ソースが確定してから現在までの時間を表示します。  備考 信号変化を起点に時間がリセットされ、使用時間のカウントを開始します。		

ステータス表示 - Output Signal カテゴリー

HDMI 出力

項目	説明
<1/1> 出力信号の一般情報を表示します。	<p>Hot Plug(5V) ホットプラグ 5V 信号の検出結果を表示します。</p> <ul style="list-style-type: none">Detected : 5V 信号が検出されました。Not Detected : 5V 信号が検出されません。 <p> 備考 Not Detected と表示された場合は、5V 信号が検出されていません。機器やケーブルが正しく接続されているかご確認ください。</p>
Output Source	出力する信号ソースを表示します。
Resolution	有効解像度を表示します。 表示例 1 : 640x480 横 640 ピクセル × 縦 480 ラインの映像信号 表示例 2 : 1920x1080 横 1920 ピクセル × 縦 1080 ラインの映像信号
Refresh Rate	リフレッシュレートと走査方式を表示します。 表示例 1 : 24p = リフレッシュレート : 24 [Hz] 走査方式 : Progressive 表示例 2 : 60i = リフレッシュレート : 60 [Hz] 走査方式 : Interlace
ColorSamp./Depth	カラーサンプリングとビット深度を表示します。 表示例 1 : YCbCr444/8bit 表示例 2 : RGB/10bit <p> 備考 下記の出力端子では、YCbCr422 が output された場合、ビット深度の解析ができないため、" - " と表示します。</p> <ul style="list-style-type: none">HDMI

項目	説明
Color Space	<p>カラースペースを表示します。</p> <ul style="list-style-type: none"> BT.709 : 入力信号を BT.709 で処理しているときに表示します。 BT.2020 : 入力信号を BT.2020 で処理しているときに表示します。 <p> 備考</p> <ul style="list-style-type: none"> BT.709 : 主に DVD や従来のテレビ放送などで使われます。 BT.2020 : 主に HDR などの高色域の映像コンテンツなどで使われます。
Dynamic Range	<p>ダイナミックレンジを表示します。</p> <ul style="list-style-type: none"> Auto(***) : [オート] に設定しているときに、出力信号から自動判別したダイナミックレンジを *** に表示します。 SDR : 出力信号を SDR で処理しているときに表示します。 HDR10 : 出力信号を HDR10 で処理しているときに表示します。 HLG : 出力信号を HLG で処理しているときに表示します。 <p> 備考</p> <ul style="list-style-type: none"> SDR : 主に DVD や従来のテレビ放送などで使われます。 HDR10 : HDR 規格の 1 つで、主に Ultra HD Blu-ray などで使われます。SDR より約 10 倍の明るさの階調があり、リアルな映像表示が可能です。 HLG : HDR 規格の 1 つで、主にテレビ放送で使われます。SDR より約 10 倍の明るさの階調があり、リアルな映像表示が可能です。

ステータス表示 - Output Signal カテゴリー - HDMI 出力

項目	説明
Video Range	<p>ビデオレンジを表示します。</p> <ul style="list-style-type: none"> Auto(***) : [オート] に設定しているときに、出力信号から自動判定したビデオレンジを *** に表示します。 表示例 : Auto(Limited) Limited(16-235) : 出力信号を Limited で処理しているときに表示します。 Full(0-255) : 出力信号を Full で処理しているときに表示します。 <p> 備考</p> <ul style="list-style-type: none"> Limited(16-235) : 主に出力信号が YCbCr 信号のときに選びます。 Full(0-255) : 主に出力信号が RGB 信号のときに選びます。 映像に白とびや黒つぶれが見られるときは、プロジェクターメニューの [信号入出力] > [入力信号フォーマット] を [フル(0-255)] に設定してください。
HDCP Status/Ver	HDCP の状態とバージョンを表示します。
Trans. Type	<p>伝送方式を表示します。</p> <ul style="list-style-type: none"> TMDS 伝送方式 <ul style="list-style-type: none"> TMDS 10.2 G : 最大 10.2 Gbps (ハイスピード HDMI ケーブルをご利用ください) TMDS 18 G : 最大 18 Gbps (プレミアムハイスピード HDMI ケーブルをご利用ください)

「ステータス表示ガイド」ご利用について

「ステータス表示ガイド」ご利用条件

2025年1月

セイコーエプソン株式会社

1. 「ステータス表示ガイド」(以下「本書」といいます) の著作権は、セイコーエプソン株式会社 (以下「当社」といいます) に帰属いたします。お客様は当社のプロジェクター製品をご利用いただく目的のためにのみ、本書を1部印刷し、ご利用いただくことができます。お客様は当社に無断で本書の全部または一部を複製、転載、改変、送信したりすることはできません。
2. 本書の内容は将来予告なく変更することがあります。あらかじめご了承ください。
3. お客様は、本書をお客様ご自身の責任においてご利用いただくものとします。お客様が本書をご利用いただいたこと、またはご利用いただけなかったことにより、お客様に直接的、間接的、特別、偶発、結果的、その他いかなる損害が生じた場合でも、当社は一切責任を負いません。

商標について

HDMI、HDMI High-Definition Multimedia Interface、HDMI のトレードドレスおよび HDMI のロゴは、HDMI Licensing Administrator, Inc. の商標または登録商標です。 

HDBaseT™ および HDBaseT Alliance ロゴは、HDBaseT Alliance の登録商標です。

Wi-Fi® は Wi-Fi Alliance® の登録商標です。

なお、各社の商標および製品商標に対しては特に注記のない場合でも、これを十分尊重いたします。

著作権について

本書の内容は予告なく変更することがあります。

2025.01 Rev00